

私学助成署名推進ニュース

全国私学助成をすすめる会 事務局：全国私教連
No.7 2024年6月28日(金)

青森県 学費滞納 全国ワースト2位 大きく報じる 私立中高生 2023年度(2024年3月)末 経済的理由による中退・学費滞納調査結果 青森私教連記者発表

全国34都道府県329校の協力を得て実施した「私立高校生・中学生の経済的理由による退学と学費滞納調査」の結果を、青森私教連が6月27日に県庁の記者会で発表しました。残念ながら、年度末の学費滞納の状況が全国ワースト2位であった点が注目され、地元紙3紙が大きく報道しました。2025年度県予算編成に向けて各局で動き始める時期の発表です。ここで県内世論を興し、対県要請に臨むという戦略をもったとりくみです。

2024年6月28日 東奥日報 朝刊 →

2024年6月28日デーリー東北

私立高学費滞納0.9%

県内全国ワースト2位

県私立学校教職員組合連合(青森私教連)は27日、本県の私立高校で2023年度、学費を3カ月以上滞納した生徒は67人(前年度比8人増)で、調査した生徒全体に占める割合(滞納率)が0.90%と、全国ワースト2位だったと発表した。経済的理由で中退した生徒は2人いた。青森私教連の蒔苗克敏書記長は「もともと生活に余裕のない世帯にコロナ禍や物価高騰が直撃していると推測している。このまま補助制度拡充がなければ滞納率は上がるのではないかと」と危機感を募らせた。

調査では、県内の私立高全17校から回答を得た。対象生徒は7427人。滞納率は22年度比0.13%悪化。3年連続上昇するのは過去15年で初という。青森私教連は「県民所得の

私立高の学費滞納0.90%

青森県、全国ワースト2位

23年度

青森県私立学校教職員組合連合(齊藤敬一中央執行委員長)は27日、県内の私立高校で2023年度に経済的理由により3カ月以上学費を滞納した生徒は67人で、滞納率が前年度比0.13%増の0.90%だったと発表した。新型コロナウイルスや物価高騰の影響で3年連続悪化し、0.93%の大府に次ぐ全国ワースト2位となった。

県内の私立の高校全17校(7427人)と中学全6校(542人)で学費滞納や中退の状況を調べた。高校の学費滞納者は8人増。滞納率は全国平均より0.70%高かった。経済的な理由の中退は2人(前年度比1人減)、中退率が0.03%(0.01%減)となった。中学の滞納者は4人(2人増)。滞納率は0.74%

長期だった。滞納理由として▽学費を滞納しても利息が付くわけではなく、卒業時に納入する▽きょうだいで私立に通っている上に父親の仕事の関係で資金繰りがうまくいかない▽などの回答があった。

全国私教連のまとめによると、回答を寄せた本県を含む34都道府県329高校の滞納率平均は0.20%だった。県の補助制度は現状、年

(0.39%増)で、全国平均を0.67%上回った。蒔苗書記長は滞納率など意見交換を継続的に行う高さに「県民所得が低く、就学支援の補助制

県内私立高の学費滞納率0.90%

23年度

県私立学校教職員組合連合(青森私教連)は27日、県内の私立中学校全6校、私立高校全17校を対象に行なった、2023年4月〜24年3月の経済的理由による中退と学費滞納の調査結果を発表した。高校の学費滞納率は全国ワースト2位の0.90%で、経済的理由により2人が中退した。

青森私教連によると、高校生は17校計7427人が中退した。本県の中退率

2023年度末の「経済的理由による中退」は人数で1.8倍に増加し、物価上昇と実質賃金26か月連続低下が反映しているとも思える実態でした。青森では、今年も県内私学17校全校の調査協力をとりつけ、その調査結果を記者発表しました。その結果、学費滞納率の悪化が明確になりました。2022年度末は、全国ワースト3から外れ、2020年度制度拡充が行き届いたかと思われました。ところが今年は、全国ワースト2位に戻ってしまいました。この実態をマスコミも重く見て、3紙のような報道になりました。青森では、県制度の拡充をめざし、県当局が予算編成に動き始めるこの機に、制度拡充の世論を興すことをめざして記者発表をしています。

2024年6月28日 陸奥新報

で、経済的理由による転校はなかった。3カ月以上の学費滞納者は4人で、このうち2人が6カ月以上の長期滞納者だった。滞納理由は▽利息がつかないため卒業時に納入する家庭が多い▽自営業で経営が芳しくないなどが挙げられた。青森私教連の蒔苗克敏書記長は本県の学費滞納率が高い理由について「県民所得が低いのが第一。就学支援補助の制度が貧弱」と指摘した。青森私教連は調査結果を基に県議らとの意見交換を継続的に進め、場合に応じて国や県に要請する意向を示した。(猿山結女)

各県においても、集めた学費負担・制度拡充要求の「ナマの声」の集約し発信して、「就学支援金・私学の授業料減免補助拡充」の世論をつくろう!!
ブロックキャラバンをはじめ、「制度拡充を迫る対県要請の日程」を組もう!!